

2 現地導入の事例紹介



ほ場 1



定植7年目の収穫期の状況（R5.11.9）

2 現地導入の事例紹介



ほ場2



定植2年目の状況（R5.10.3）

2 現地導入の事例紹介



ほ場2



定植2年目の着果状況（R5.10.3）

2 現地導入の事例紹介

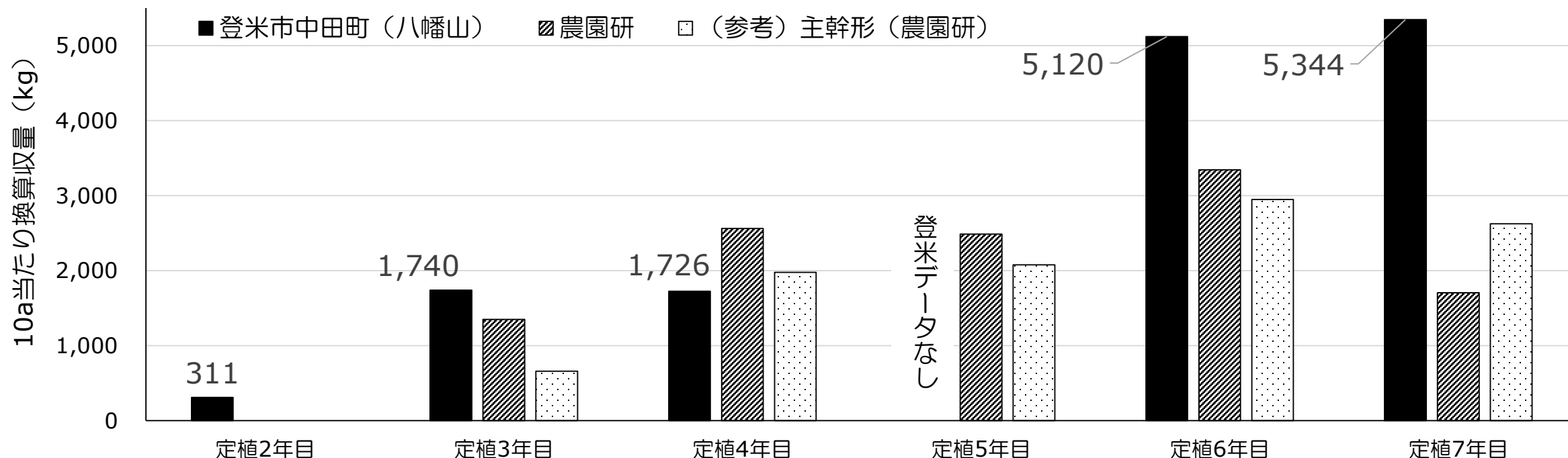


図2 ほ場1における「ふじ」JV栽培の収量の推移

- ・ 定植3年目で約1,700kg/10aを収穫
- ・ 定植5年目に成園化を達成したと推察
- ・ 定植7年目（令和5年度）は、約5,300kg/10aとなった

2 現地導入の事例紹介



🍎 園地 1 : 千葉隼人さん 🍎

💡 取組んでの感想

👍 メリット

- ・ 樹高が低いため、脚立を使わなくても作業ができる
- ・ 樹形が直線的なので乗用草刈機やスピードスプレーヤー、軽トラックが入りやすく作業がしやすい
- ・ 収穫作業も楽なため、雇用者からの評判が良い
- ・ 小学校やデイサービスの収穫体験受入に使用しやすい
- ・ 果実の着色や肥大が良好



👎 デメリット

- ・ 初期投資がかかること。果樹経営対策支援事業等を活用して自己負担をなるべく抑えたい

2 現地導入の事例紹介



🍎 園地2：小野寺洋大さん 🍎



【ほ場1】R2に6a（新植）

【ほ場2】R5に5a（改植、事業活用）

※R6拡大予定

💡 栽培様式

	ほ場1 (R2定植)	ほ場2 (R5定植)
列間	5.0m	4.0m
樹間	0.7m程度	0.8m程度
主枝高	0.8m	0.8m
植栽本数	137本/6a	132本/5a
台木	M.26・マルバ	M.26・マルバ
導入品種	「奥州ロマン」 「シナノスイート」 「ぐんま名月」 「ふじ」	「きおう」 「秋陽」 「はるか」

2 現地導入の事例紹介



ほ場1：「シナノスイート」



定植3年目の収穫期の状況（R4.10.12）

2 現地導入の事例紹介



ほ場1：「奥州ロマン」



定植4年目の収穫期の状況（R5.10.13）

2 現地導入の事例紹介



ほ場2

定植1年目の定植後の状況 (R5.4.18)